

平成29年度版

宗像地区事務組合
事業統計年報

宗像地区事務組合

I 総説

| | |
|-------------------|---|
| 1 事業の沿革 | 1 |
| 2 平成28年議会議決事項 | 2 |
| 3 平成28年度行政官庁許認可事項 | 4 |

II 水道事業

| | |
|-------------------------|----|
| 1 施設の概要 | |
| (1)施設概要図 | 5 |
| (2)取水施設 | 6 |
| (3)貯水施設 | 6 |
| (4)浄水施設 | 7 |
| (5)配水施設 | 11 |
| 2 総括 | 12 |
| 3 水道工事 | |
| (1)平成28年度建設工事の概況(税込み) | 12 |
| (2)平成28年度改良工事の概況(税込み) | 12 |
| 4 業務 | |
| (1)業務量 | 14 |
| (2)事業収入に関する事項(税抜き) | 14 |
| 5 会計 | |
| (1)平成28年度重要契約の要旨(税込み) | 14 |
| (2)企業債残高の状況 | 14 |
| 6 財政状況 | |
| (1)平成28年度水道事業決算報告書(税込み) | 15 |
| (2)平成28年度水道事業損益計算書(税抜き) | 19 |
| (3)平成28年度水道事業貸借対照表(税抜き) | 21 |
| 7 水質状況 | |
| (1)平成28年度水質検査 | 23 |
| (2)平成28年度水質検査結果及び成績表 | 23 |
| 8 浄水及び給水統計 | |
| (1)平成28年度貯水量・流水(揚水)量 | 25 |
| (2)平成28年度送水量 | 25 |
| (3)平成28年度電力使用量 | 25 |
| (4)平成28年度薬品使用料 | 26 |
| (5)平成28年度降水量 | 26 |
| 9 簡易水道事業(大島簡易水道、本木簡易水道) | |
| (1)施設の概要 | 28 |
| (2)財政状況 | 28 |

Ⅲ 消防事業

1 消防総務

| | |
|-------------------------------|----|
| (1) 職員の階級別定員及び実員 | 30 |
| (2) 職員の階級別任用、退職状況 | 30 |
| (3) 職員の表彰受賞状況 | 30 |
| (4) 消防大学校の教育状況 | 31 |
| (5) 訓練・指導等の実施状況 | 31 |
| (6) 職員の教養実施状況 | 31 |
| (7) 職員の資格（講習）取得状況 | 32 |
| (8) 職員の研修状況 | 33 |
| (9) 職員の階級別年齢 | 34 |
| (10) 職員の階級別勤続年数 | 35 |
| (11) 消防力の状況 | 36 |
| (12) 面積・人口および世帯数に対する常備消防力 | 37 |
| (13) 消防団の現況 | 37 |
| (14) 財政の状況 | 38 |
| (15) 過去3年間における消防負担金状況 | 38 |
| (16) 平成28年度消防費決算額と一般会計決算額との比較 | 39 |
| (17) 平成28年度消防費決算と消防費基準財政需要額 | 39 |

2 予防

| | |
|------------------------|----|
| (1) 防火対象物の現状 | 40 |
| (2) 消防用設備等の設置状況 | 41 |
| (3) 防火管理者を必要とする事業所の状況 | 42 |
| (4) 防火対象物の予防査察状況 | 43 |
| (5) 建築同意事務処理状況 | 44 |
| (6) 中高層建築物（5階以上）の現状 | 45 |
| (7) 工事整備対象設備等着工届事務処理状況 | 46 |
| (8) 法令に基づく届出処理状況 | 46 |
| (9) 危険物施設の現況 | 47 |
| (10) 危険物施設立入検査実施状況 | 47 |
| (11) 危険物規制事務処理状況 | 48 |
| (12) 宗像地区防災協会 | 49 |
| (13) 宗像地区幼年少年婦人防火委員会 | 50 |
| (14) 防火団体構成表 | 51 |

3 警防・救急

| | |
|----------------|----|
| (1) 現有車両の諸性能 | 52 |
| いろいろな消防ポンプ自動車 | 53 |
| (2) 消防車両等の配置状況 | 54 |
| いろいろな救助資機材 | 55 |
| (3) 救助資機材の配置状況 | 56 |
| (4) 消防水利の現況 | 56 |

| | |
|---|----|
| いろいろな救急資器材 | 57 |
| (5)救急資器材の配置状況 | 58 |
| (6)平成28年中の火災概況 | 59 |
| (7)火災の状況 | 60 |
| (8)宗像市内の火災状況 | 61 |
| (9)福津市内の火災状況 | 62 |
| (10)月別出火件数及び損害状況 | 63 |
| (11)過去10年間の出火件数の推移 | 64 |
| (12)原因別出火件数 | 64 |
| (13)過去10年間の主な出火原因の推移 | 65 |
| (14)建物用途別出火件数 | 65 |
| (15)建物火災の出火原因 | 65 |
| (16)覚知別出火件数 | 66 |
| (17)曜日別火災概況 | 66 |
| (18)時間別出火件数 | 67 |
| (19)気象別出火件数 | 68 |
| (20)月別・市別出動車両・出動人員 | 69 |
| (21)平成28年中の救急概況 | 70 |
| (22)過去10年間の救急出動件数及び人口の推移 | 71 |
| (23)過去10年間の3大事故種別(救急・交通事故・一般負傷)の出動件数の推移 | 72 |
| (24)管内総括表 | 73 |
| (25)市別総括表 | 74 |
| (26)傷病程度別救急搬送人員 | 74 |
| (27)曜日別救急出動件数 | 74 |
| (28)時間別救急出動件数 | 75 |
| (29)年齢別救急搬送人員 | 75 |
| (30)急病にかかる疾病分類別救急搬送人員 | 76 |
| (31)現場到着所要時間別出動件数 | 77 |
| (32)医療機関収容所要時間別搬送人員 | 77 |
| (33)救急隊員が行った応急処置等の状況 | 78 |
| (34)応急手当普及啓発活動状況 | 79 |
| (35)消防隊による救急活動・救急支援活動状況 | 80 |
| (36)平成28年中の救助概況 | 81 |
| (37)管内総括表 | 81 |
| (38)主な救助活動 | 82 |
| (39)市別救助出動件数 | 83 |
| (40)月別救助出動件数 | 83 |
| (41)119番受信状況 | 84 |

IV 急患センター事業の概要

1 業務実績

(1)受診日数・受信者数 85

(2)診療科目別患者数 85

2 財政状況

(1)平成28年度決算の状況 85

(2)組合債残高の状況 85

(3)平成28年度重要契約の要旨 85

V し尿処理場（宗像浄化センター）事業の概要

1 業務実績

(1)生し尿、浄化槽汚泥搬入量 86

(2)汚泥処分量 86

VI 一般会計の概要

1 一般会計の概要 87

2 財政状況

(1)平成28年度決算の状況 87

(2)平成28年度財政調整基金残高の状況 87

(3)組合債残高の状況 87

(4)平成28年度重要契約の要旨 87

VII 組織・機構

1 組織 88

2 機構

(1)組織図 88

(2)職員配置状況 89

(3)事務分掌 90

VIII 資料

(1)宗像地区水道企業団としてのあゆみ 94

(2)宗像地区水道事業統合による宗像市及び福津市水道事業廃止までの経緯 95

(3)宗像地区の一部事務組合の統合による3組合廃止までの経緯 97

(4)宗像地区事務組合発足までの事務経過 98

I 総 説

1 事業の沿革

○宗像地区事務組合のあゆみ

宗像・福津両市は行財政改革の一環として、平成 17 年、当時宗像地区にあった 4 つの一部事務組合（宗像地区水道企業団、宗像地区消防組合、宗像自治振興組合及び宗像清掃施設組合）の統合を目指し、各組合が所管する全ての事務を担う組織の設立について検討を開始した。以来協議を重ねた結果、平成 19 年 3 月 31 日をもって宗像地区消防組合、宗像自治振興組合及び宗像清掃施設組合を解散、同年 4 月 1 日に宗像地区水道企業団が名称を「宗像地区事務組合」に変更するとともに、解散した各組合の事務を引き継ぐことで、当初の目標を実現した。

| 年月日 | できごと |
|-------------------|---|
| 平成 19 年 4 月 1 日 | 宗像地区事務組合発足 |
| 平成 19 年 4 月 1 日 | 宗像地区水道事業広域化検討委員会(第 1 回) |
| 平成 19 年 4 月 2 日 | 宗像地区事務組合発足式開催 |
| 平成 20 年 3 月 26 日 | 宗像地区水道事業広域化検討委員会(第 9 回) 「宗像地区水道事業広域化基本計画」作成 |
| 平成 20 年 8 月 7 日 | 厚生労働省へ「宗像地区水道事業広域化基本計画」報告 |
| 平成 20 年 10 月 1 日 | 宗像地区水道事業統合事務局設置 |
| 平成 21 年 8 月 7 日 | 水道統合協議会において、統合後の名称（宗像地区事務組合）、事務所の位置（宗像市多禮 298 番地）、統合年月日（平成 22 年 4 月 1 日）を決定 |
| 平成 21 年 9 月 11 日 | 「宗像地区における水道事業の統合に関する基本協定」締結 宗像地区事務組合組合長、宗像市長及び福津市長 |
| 平成 21 年 9 月 15 日 | 統合にかかる宗像地区事務組合規約の改正（宗像地区事務組合の共同処理する事務の変更等）議決（福津市議会） |
| 平成 21 年 9 月 25 日 | 統合にかかる宗像地区事務組合規約の改正（宗像地区事務組合の共同処理する事務の変更等）議決（宗像市議会） |
| 平成 21 年 10 月 8 日 | 宗像地区事務組合規約変更 福岡県知事許可 |
| 平成 21 年 12 月 10 日 | 宗像地区事務組合水道用水供給事業廃止 厚生労働大臣許可 |
| 平成 21 年 12 月 10 日 | 宗像地区事務組合水道事業の創設 厚生労働大臣認可 |
| 平成 22 年 3 月 26 日 | 「宗像地区水道事業等の統合に関する協定」締結 |
| 平成 22 年 3 月 31 日 | 宗像市水道事業及び福津市水道事業廃止 |
| 平成 22 年 4 月 1 日 | 宗像地区事務組合用水供給事業、宗像市水道事業及び福津市水道事業を統合し、宗像地区事務組合が水道事業の経営を開始 |
| 平成 22 年 4 月 1 日 | 宗像地区水道事業統合式典開催 |
| 平成 22 年 4 月 1 日 | 「宗像地区水道事業における災害時等の応急対策に係る連携に関する協定」締結 （宗像市、福津市及び宗像地区事務組合） |
| 平成 22 年 4 月 1 日 | 「福岡地区水道企業団の水道用水供給に関する協定」締結 |
| 平成 23 年 3 月 14 日 | 東日本大震災において緊急消防援助隊福岡県隊として宮城県亘理郡山元町へ消火隊及び救急隊各 1 隊（7 名）出動 |

| 年月日 | できごと |
|-------------------|---|
| 平成 23 年 3 月 28 日 | 「北九州市水道用水供給事業の供給に関する確認書」締結 |
| 平成 23 年 3 月 31 日 | 「北部福岡緊急連絡管事業に関する基本協定」締結 |
| 平成 23 年 4 月 1 日 | 北九州市水道用水供給事業開始 受水量 10,000 m ³ /日 |
| 平成 23 年 6 月 26 日 | 宗像地区急患センター30周年記念式典開催 |
| 平成 23 年 10 月 1 日 | 「宗像地区事務組合水道ビジョン 2020」策定 【計画期間：平成 23 年度～平成 32 年度】 |
| 平成 23 年 10 月 12 日 | 「北九州市水道局と宗像地区事務組合との技術協力に関する協定」締結 |
| 平成 24 年 4 月 1 日 | 水道料金改定（平成 23 年 10 月 17 日 水道給水条例の一部改正議決） |
| 平成 25 年 1 月 7 日 | 宗像市と宗像地区事務組合との事務の委託に関する規約の変更 福岡県知事届 |
| 平成 25 年 2 月 1 日 | 宗像地区事務組合上下水道料金等徴収等業務委託 |
| 平成 25 年 4 月 5 日 | 上下水道料金等徴収等業務委託受託会社と「災害時における応急対策活動に関する協定」締結 |
| 平成 25 年 4 月 5 日 | 宗像市、福津市と上下水道料金等徴収等業務委託会社は「高齢者等地域住民の見守り活動に関する協定」締結 |
| 平成 25 年 11 月 8 日 | 「福岡都市圏消防通信指令業務の共同運用に関する基本協定」締結 |
| 平成 26 年 2 月 25 日 | 水道事業包括業務委託の検討について、北九州市へ申し入れ |
| 平成 26 年 11 月 7 日 | 「宗像地区事務組合水道事業包括業務委託に関する基本協定」締結 |
| 平成 28 年 4 月 1 日 | 北九州市へ水道事業包括業務委託を開始 |
| 平成 28 年 4 月 1 日 | 北九州市水道用水供給 受水量 13,000 m ³ /日 |
| 平成 28 年 4 月 15 日 | 平成 28 年熊本地震において緊急消防援助隊福岡県隊として車両 3 台、延べ 42 人を派遣 |

2 平成 28 年議会議決事項

| 番号 | 議案名 | 議会名 | 年月日 |
|----|--|----------|------------------|
| 1 | 平成 27 年度宗像地区事務組合一般会計補正予算（第 3 号）について | 第 1 回臨時会 | 平成 28 年 2 月 5 日 |
| 2 | 平成 27 年度宗像地区事務組合水道事業会計補正予算（第 3 号）について | 第 1 回臨時会 | 平成 28 年 2 月 5 日 |
| 3 | 宗像地区事務組合行政不服審査会条例の制定について | 第 1 回定例会 | 平成 28 年 2 月 22 日 |
| 4 | 宗像地区事務組合手数料条例の一部を改正する条例について | 第 1 回定例会 | 平成 28 年 2 月 22 日 |
| 5 | 行政不服審査法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について | 第 1 回定例会 | 平成 28 年 2 月 22 日 |
| 6 | 宗像地区事務組合情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例について | 第 1 回定例会 | 平成 28 年 2 月 22 日 |
| 7 | 宗像地区事務組合行政手続条例の一部を改正する条例について | 第 1 回定例会 | 平成 28 年 2 月 22 日 |
| 8 | 宗像地区事務組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | 第 1 回定例会 | 平成 28 年 2 月 22 日 |
| 9 | 宗像地区事務組合職員の勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について | 第 1 回定例会 | 平成 28 年 2 月 22 日 |

| 番号 | 議案名 | 議会名 | 年月日 |
|----|--|--------|------------|
| 10 | 宗像地区事務組合職員の退職管理に関する条例の制定について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 11 | 宗像地区事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の制定について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 12 | 宗像地区事務組合事務局設置条例の一部を改正する条例について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 13 | 宗像地区事務組合水道事業運営審議会条例の一部を改正する条例について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 14 | 宗像地区事務組合水道給水条例及び宗像地区事務組合簡易水道給水条例の一部を改正する条例について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 15 | 宗像地区事務組合議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 16 | 宗像地区事務組合火災予防条例の一部を改正する条例について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 17 | 平成27年度宗像地区事務組合一般会計補正予算（第4号）について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 18 | 平成27年度宗像地区事務組合急患センター事業特別会計補正予算（第2号）について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 19 | 平成27年度宗像地区事務組合大島簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 20 | 平成27年度宗像地区事務組合本木簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 21 | 平成27年度宗像地区事務組合水道事業会計補正予算（第4号）について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 22 | 平成28年度宗像地区事務組合一般会計予算について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 23 | 平成28年度宗像地区事務組合急患センター事業特別会計予算について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 24 | 平成28年度宗像地区事務組合大島簡易水道事業特別会計予算について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 25 | 平成28年度宗像地区事務組合本木簡易水道事業特別会計予算について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 26 | 平成28年度宗像地区事務組合水道事業会計予算について | 第1回定例会 | 平成28年2月22日 |
| 27 | 財産の取得について | 第2回臨時会 | 平成28年5月23日 |
| 28 | 平成27年度宗像地区事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 29 | 平成27年度宗像地区事務組合急患センター事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 30 | 平成27年度宗像地区事務組合大島簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 31 | 平成27年度宗像地区事務組合本木簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 32 | 平成27年度宗像地区事務組合水道事業会計決算の認定について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 33 | 平成28年度宗像地区事務組合一般会計補正予算（第1号）について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 34 | 平成28年度宗像地区事務組合急患センター事業特別会計補正予算（第1号）について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 35 | 平成28年度宗像地区事務組合大島簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 36 | 平成28年度宗像地区事務組合本木簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |

| 番号 | 議案名 | 議会名 | 年月日 |
|----|--|--------|-------------|
| 37 | 平成28年度宗像地区事務組合水道事業会計補正予算（第1号）について | 第2回定例会 | 平成28年9月23日 |
| 38 | 宗像地区事務組合一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | 第4回臨時会 | 平成28年12月19日 |
| 39 | 宗像地区事務組合職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例について | 第4回臨時会 | 平成28年12月19日 |

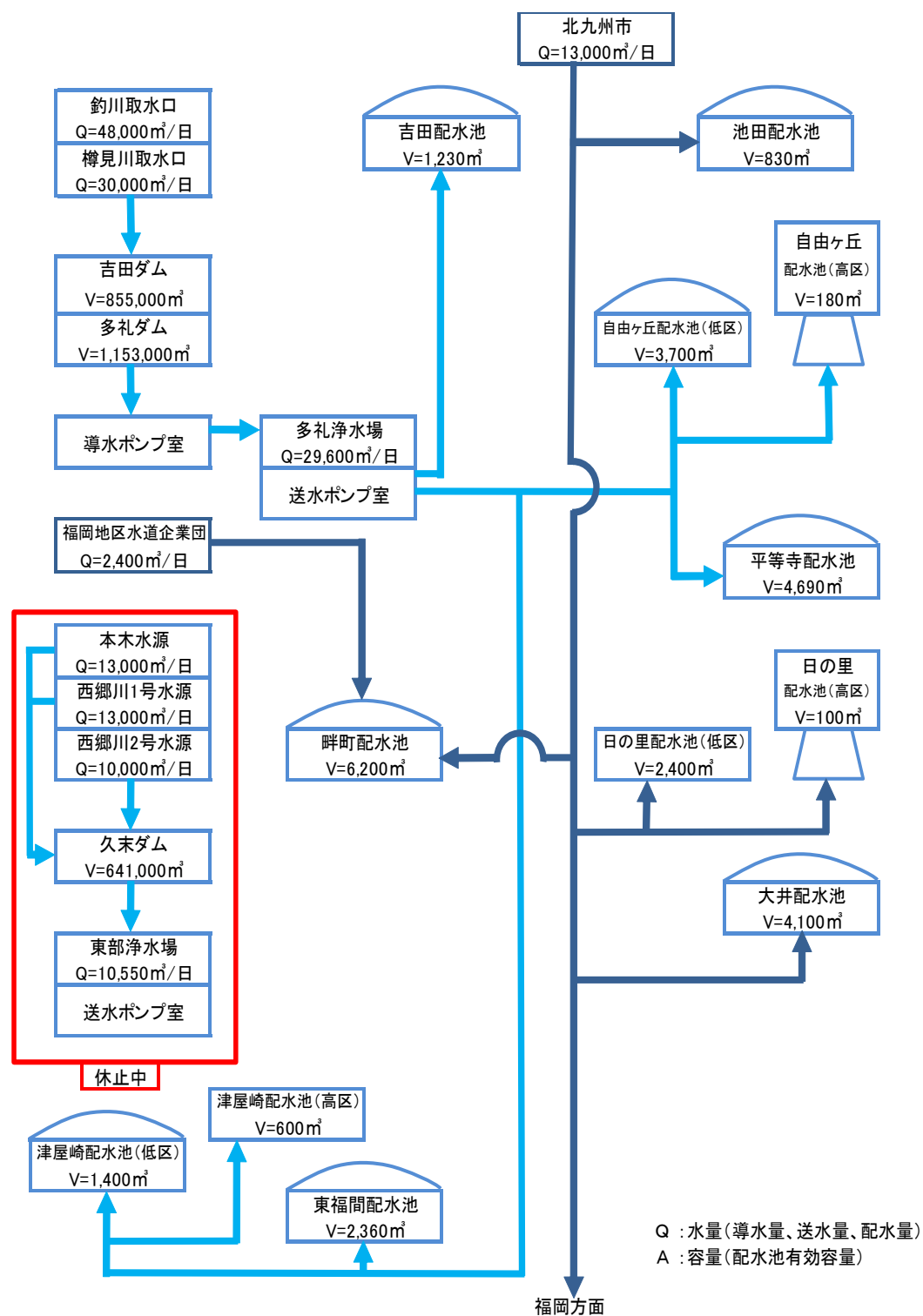
3 平成28年度行政官庁許認可事項

| 申請年月日 | 申請先 | 許認可事項 | 許認可年月日 |
|------------|-------|-----------------------|-------------|
| 平成28年4月1日 | 福岡県知事 | 平成28年度 生活基盤施設耐震化等補助金 | 平成28年4月1日 |
| 平成28年6月6日 | 福岡県知事 | 平成28年度 水道広域化事業費 県費補助金 | 平成28年8月22日 |
| 平成28年9月30日 | 福岡県知事 | 平成28年度 水道事業の起債 | 平成28年10月31日 |

II 水道事業

1 施設の概要

(1) 施設概要図(平成29年3月31日現在)



(2) 取水施設

| 施設名称 | 施設規模 | 概要 |
|----------|----------------------------|-----------------------|
| 釣川取水口 | Q=48,000 m ³ /日 | RC造 1.5m×1.0m、水深0.75m |
| 樽見川取水口 | Q=30,000 m ³ /日 | RC造 1.25m×1.25m |
| 本木水源池 | Q=13,000 m ³ /日 | RC造 6.3m×5.3m×2.1mH |
| 西郷川1号水源池 | Q=13,000 m ³ /日 | RC造 7.0m×4.9m×2.1mH |
| 西郷川2号水源池 | Q=10,000 m ³ /日 | RC造 3.6m×5.2m×4.3mH |

休止中

(3) 貯水施設

| 施設名称 | | 多礼ダム | 吉田ダム | 久末ダム (休止中) |
|-----------------|---------|-----------------------------|----------------------------|------------------------|
| 位置 | | 宗像市多禮 | 宗像市吉田 | 福津市久末 |
| 河川名 | | 四十里川 | 吉田川 | 本木川 西郷川 |
| 形式 | | ゾーン型フィルダム | ゾーン型フィルダム | ゾーン型フィルダム |
| 堤高 | | 27.5m | 24.0m | 23.0m |
| 堤長 | | 197.5m | 206.7m | 170.0m |
| 常時満水位 | | EL=20.00m | EL=20.00m | EL=43.20m |
| 低水位 | | EL=10.00m | EL=10.00m | EL=34.00m |
| 総貯水量 | | 1,205,000 m ³ | 877,000 m ³ | 670,000 m ³ |
| 有効貯水量 | | 1,153,000 m ³ | 855,000 m ³ | 641,000 m ³ |
| 有効水深 | | EL=10.00m | EL=10.00m | EL=9.20m |
| 湛水面積 | | 196,000 m ² | 136,000 m ² | 150,000 m ² |
| 集水面積 | | 1.06k m ² | 0.558k m ² | |
| 取水 ゲート 位置 | No1 ゲート | 17.5m | 17.5m | 9.0m |
| | No2 ゲート | 14.1m | 15.5m | 6.0m |
| | No3 ゲート | 10.8m | 13.5m | 3.0m |
| | No4 ゲート | 7.47m | 9.9m | |
| 工期 | | 昭和55年12月13日～ 昭和58年10月30日 | 昭和55年12月13日～ 昭和58年10月3日 | 昭和54年1月～ 昭和56年2月 |
| 管理開始 | | 昭和59年10月1日 | 昭和59年10月1日 | 昭和58年1月 |

(4) 浄水施設

①多礼浄水場

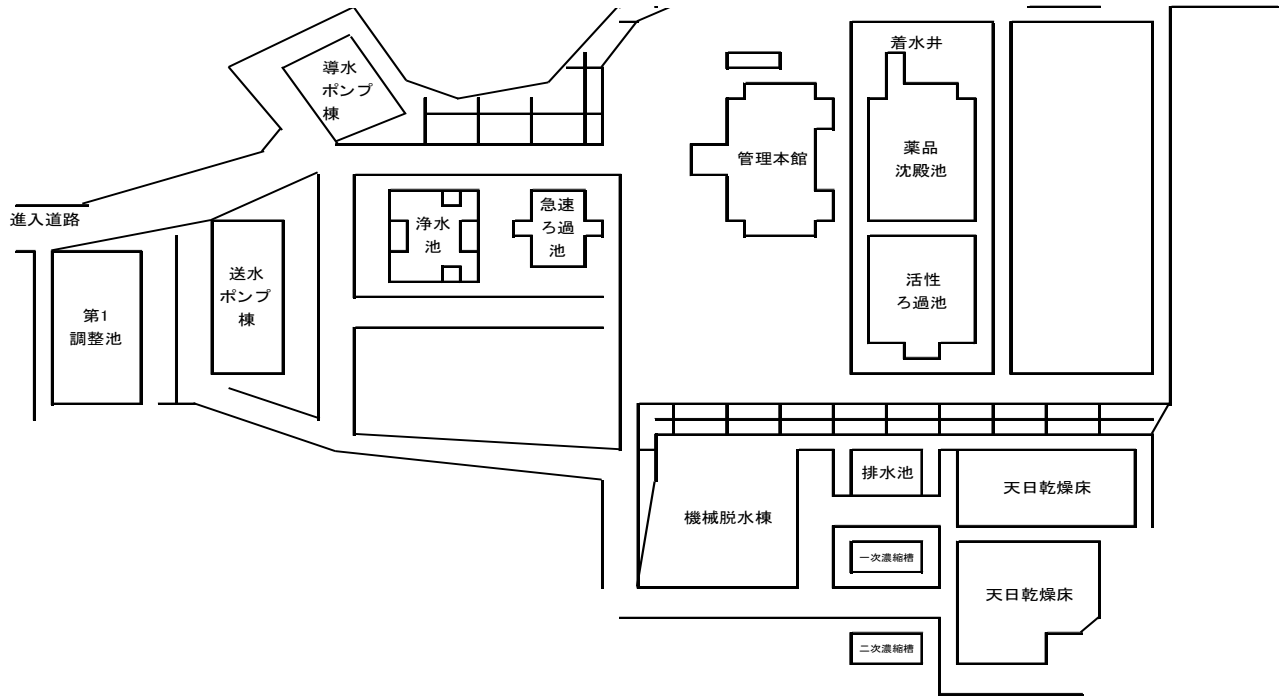
・施設規模

$Q=31,800 \text{ m}^3/\text{日}$

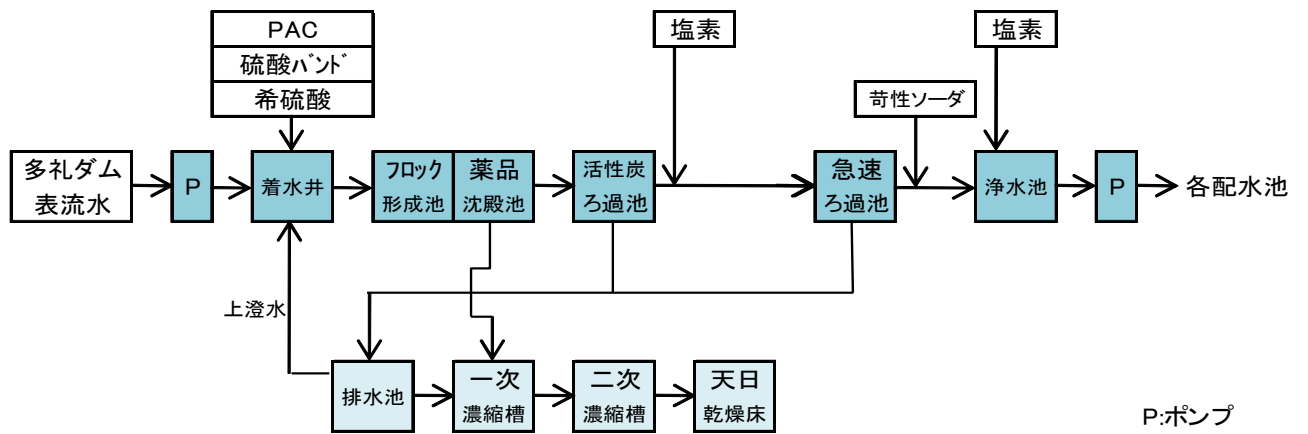
・浄化方法

生物活性炭接触ろ過+急速ろ過方式

○多礼浄水場平面図



○多礼浄水場フロー図



P:ポンプ

| 施設 | 形状寸法 | 容量 | 備考 |
|--------------------------|---|---|--|
| 導水ポンプ井 | 6.0×22.0×3.0m 3.8×11.0×3.0m | 521 m ³ | |
| 着水井 | 3.0×7.5×3.5m | 79 m ³ | |
| 混和池 | 3.6×3.6×3.8m | 49 m ³ | ポンプ攪拌式 |
| ブロック形成池 | 1.6×12.3×3.5×4列×2池 | 551 m ³ | 上下迂流式 |
| 凝集沈殿池 汚泥掻き寄せ機 | 10.2×19.0×4.69m×2池 2連1駆動方式0.163m/分 | 1818 m ³ | 傾斜板3段×12列-100mm 水中ロープけん引式 |
| 中間塩素反応池 | 1.0×10.2×2.9m×2列×2池 | 118 m ³ | 水平迂流式 |
| 活性炭ろ過池 ろ過面積 ろ過速度 | 4.2×7.9m×8池 33.18 m ² (1池当たり) 120m/日 | 265 m ³ | 活性炭層厚1.4m SV=3.6 洗浄排水量 約210 m ³ |
| 急速ろ過池 ろ過面積 ろ過速度 | 3.8×5.8m×6池 22.04 m ² (1池当たり) 240m/日 | 132 m ³ | 下部集水装置 有効ブロック 洗浄排水量 約90 m ³ |
| 浄水池 | 12.5×16.6×3.2×2池 | 1,328 m ³ | |
| 送水ポンプ井 | 6.0×36.0×3.2m | 691 m ³ | |
| 排水池 | 5.0×16.0×3.9×2池 | 624 m ³ | |
| 一次濃縮槽 | φ11.0×3.0m | 285 m ³ | 汚泥掻き寄せ機 センターシャフト型 レーキ周速2.37m/分0.4kW |
| 二次濃縮槽 | φ11.0×3.0m | 285 m ³ | 汚泥掻き寄せ機 センターシャフト型 レーキ周速2.37m/分0.4kW |
| 導水ポンプ | | 小容量 30kW~2台 H=20m (インバータ制御) 1台当たり 7,950 m ³ /日=331.25 m ³ /h=5.52 m ³ /分 大容量 55kW~2台 H=20m 1台当たり 15,900 m ³ /日=662.5 m ³ /h=11.04 m ³ /分 | |
| 混和池攪拌ポンプ | | 5.5kW~2台 H=10.5m | 2.5 m ³ /分 |
| 活性炭ろ過池表洗ポンプ | | 55kW~2台 H=35m | 6.7 m ³ /分 |
| 急速ろ過池表洗ポンプ | | 30kW~1台 H=30m | 4.5 m ³ /分 |
| ろ過池補給水ポンプ | | 7.5kW~2台 H=18m | 1.5 m ³ /分 |
| 送水ポンプ | ◎玄海ルート (5号ルート) ◎宗像、福岡、津屋崎ルート (1~4号ルート) | 55kW~2台 H=80m 1台当たり 3,900 m ³ /日=162.5 m ³ /h=2.71 m ³ /分 250kW~3台 H=115m 1台当たり 12,850 m ³ /日=535.4 m ³ /h=8.92 m ³ /分 | |
| 沈殿池排泥促進用ポンプ | | 11kW~1台 H=20m | 1.6 m ³ /分 |
| 排水池上澄水返送ポンプ | | 22kW~2台 H=25m | 3.5 m ³ /分 |
| 排水池送泥ポンプ | | 22kW~2台 H=15m | 2.2 m ³ /分 |
| 一次濃縮槽汚泥引き抜きポンプ (スラリーポンプ) | | 1.5kW~2台 H=15m 5.5kW~1台 H=15m | 0.1 m ³ /分 0.772 m ³ /分 |
| 二次濃縮槽汚泥引き抜きポンプ (スラリーポンプ) | | 2.2kW~2台 H=15m | 0.2 m ³ /分 |

②東部浄水場（休止中）

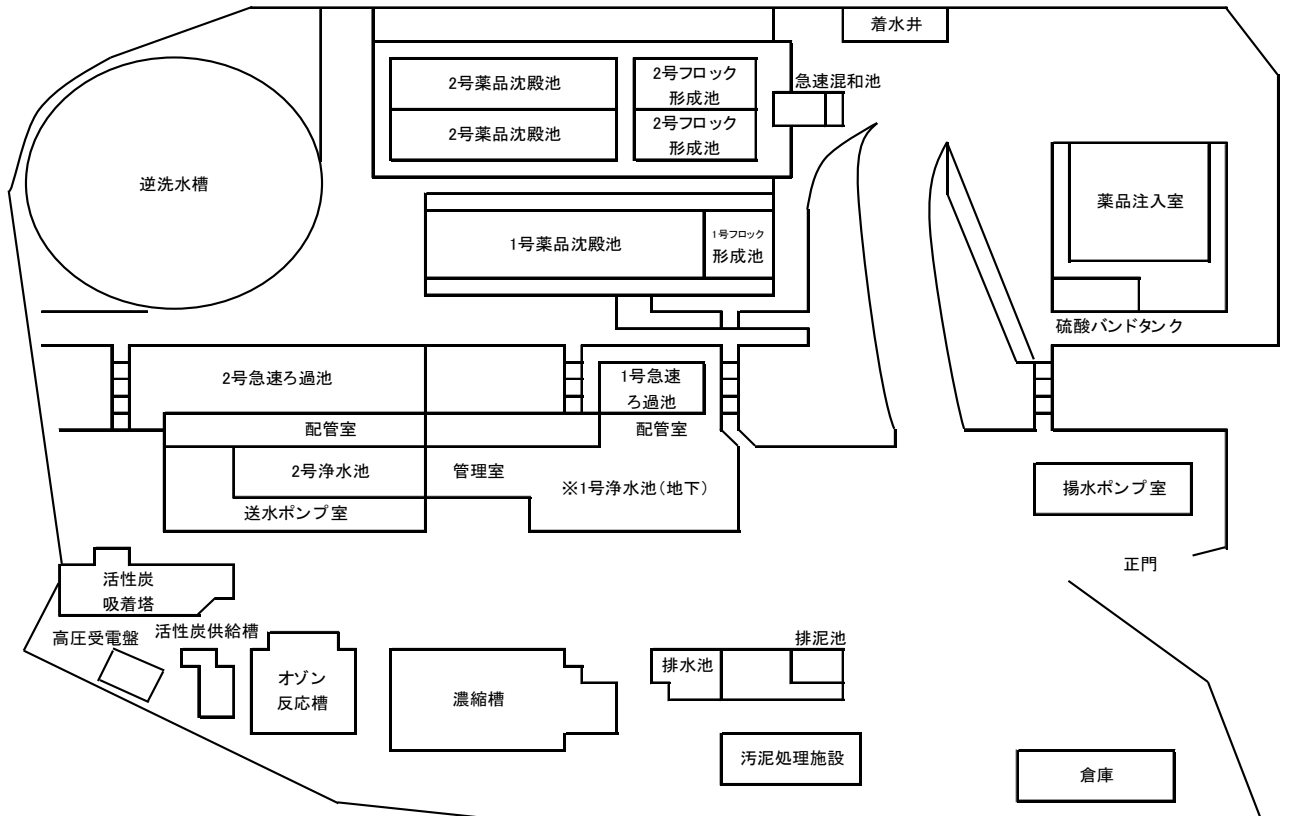
・施設規模

Q=11,000 m³/日

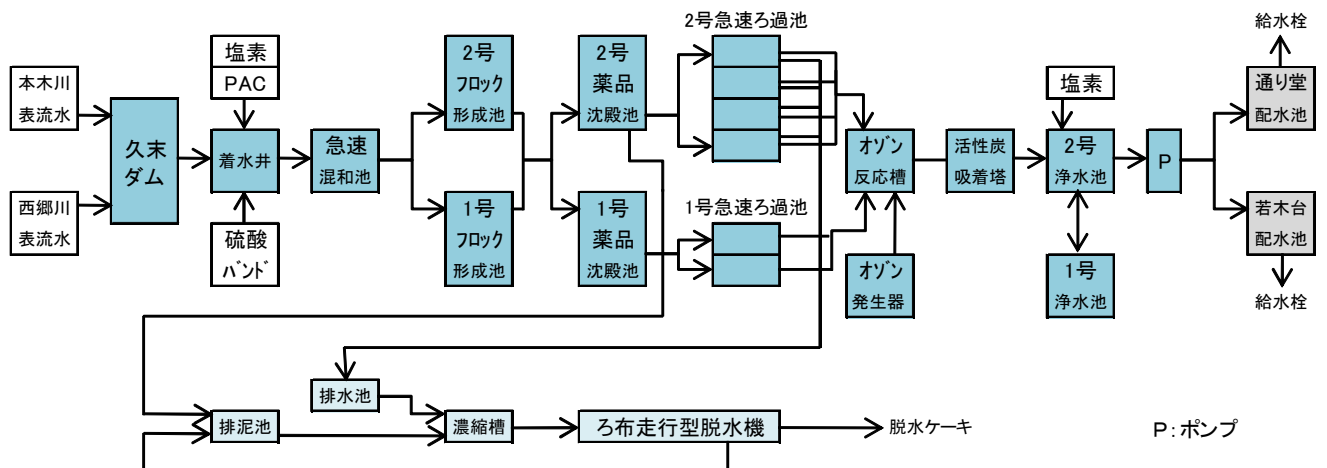
・浄化方法

急速ろ過方式+オゾン・活性炭接触ろ過

○東部浄水場平面図



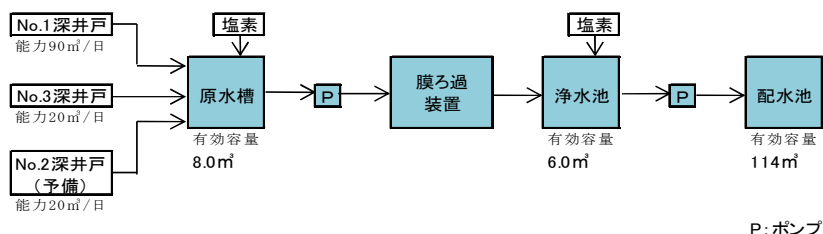
○東部浄水場フロー図



| 施設 | 形状寸法 | 容量 | 備考 |
|--------------------------------|---|----------------------|--|
| 着水井 | 2.5×5.0×3.5m | 31.0 m ³ | |
| 急速混和池 | 2.5×2.5×3.4m | 21.0 m ³ | フラッシュミキサー 2.2kW-1台 |
| 1号フロック形成池 | 0.8×1.0×24.0×2池 | 38 m ³ | 上下迂流式 2,500 m ³ /日 (MAX) |
| 2号フロック形成池 | 5.0×2.8×2.8m×3段×2池 | 235.0 m ³ | 機械攪拌式 11,000 m ³ /日 (MAX) フロキュレーター第1列 3.7kW フロキュレーター第2列 1.5kW フロキュレーター第3列 0.75kW |
| 1号薬品沈殿池 | 4.0×20.0×2.8m×2池 | 440.0 m ³ | 横流式 傾斜板使用 |
| 2号薬品沈殿池 | 6.0×16.0×2.4m×2池 | 460.0 m ³ | 横流式 傾斜板使用 傾斜板3段9列0.1mピッチ |
| 1号急速ろ過池 ろ過面積 ろ過速度 | 4.2×5.0m 21.0 m ² 120m/日 | 2池 | 重力式 ボイラー型 洗浄排水量 約80 m ³ /池 |
| 2号急速ろ過池 ろ過面積 ろ過速度 | 5.0×6.2m 31.0 m ² 120m/日 | 4池 | 重力式 ストレーナー型 洗浄排水量 約150 m ³ /池 |
| 1号浄水池 | 7.0×9.4×3.0m | 197.0 m ³ | |
| 2号浄水池 | 9.8×21.0×3.0m | 610.0 m ³ | |
| 薬品注入設備 貯留タンク 注入ポンプ | 7.5 m ² 0.63L/分×0.4kW | | |
| 逆洗水槽 | φ8.0×3.0m | 150 m ³ | 1池洗浄分 |
| 揚水ポンプ井 | 4.8×9.8×3.0m | 141.0 m ³ | |
| 貯水池揚水ポンプ | φ150×3.5 m ³ /分×25m ×1,800rpm×22kW | 2台 | 片吸込渦巻ポンプ |
| 通り堂送水ポンプ | φ150×3.25 m ³ /分×50m ×1,800rpm×55kW | 3台 (内1台は予備) | 片吸込渦巻ポンプ |
| 若木台送水ポンプ | φ150×1.9 m ³ /分×55m ×1,800rpm×45kW | 2台 | 片吸込渦巻ポンプ |
| 真空ポンプ | φ20×0.3 m ³ /分×500mmg ×0.75kW | 2台 | 片吸込渦巻ポンプ |
| 排泥池 排泥池ポンプ | 4.0×4.0×4.0m 2.8 m ³ /分×11m×11kW | 1池 2台 (内1台は予備) | |
| 排水池 排水池ポンプ | 5.0×5.0×5.0m 0.5 m ³ /分×15m×5.5kW | 1池 2台 | |
| 濃縮槽 | 12.0×12.0×4.5m | | |
| 汚泥脱水機 (CS-3型) | 1,970w×2,230L×2,270Hmm | 2台 | |
| ろ布駆動モーター ANW-07LPN-HL-60-PP | 0.75kW 200V 3PH 4P | | |
| 汚泥供給ポンプ | 口径32A 揚程28m | 3台 | |

③ 地島簡易水道

○地島浄水場フロー図



(5) 配水施設(平成 29 年 3 月 31 日現在)

| 地区 | 施設名称 | 施設規模 | 概要 |
|------------------------|------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 宗像市域 | 日の里配水池 (高区) | V=100 m ³ | PC 造 φ 5.7m×4.0mH×1 池 |
| | 日の里配水池 (低区) | V=1,200 m ³ | RC 造 19.3m×19.8m×3.15mH×2 池 |
| | | V=1,200 m ³ | |
| | 大井配水池 | V=4,100 m ³ | PC 造 φ 35.0m×4.3mH×1 池 |
| | 平等寺配水池 | V=1,440 m ³ | PC 造 φ 20.0m×4.6mH×1 池 |
| | | V=3,250 m ³ | PC 造 φ 30.0m×4.6mH×1 池 |
| | 自由ヶ丘配水池 (高区) | V=180 m ³ | PC 造 φ 8.0m×3.7mH×1 池 |
| | 自由ヶ丘配水池 (低区) | V=3,100 m ³ | PC 造 φ 22.0m×8.2mH×1 池 |
| V=600 m ³ | | PC 造 φ 12.1m×5.25mH×1 池 | |
| 吉田配水池 | V=1,230 m ³ | PC 造 φ 19.8m×4.0mH×1 池 | |
| 池田配水池 | V=830 m ³ | PC 造 φ 15.3m×4.7mH×1 池 | |
| 福津市域 | 東福間配水池 | V=2,360 m ³ | PC 造 φ 22.5m×6.0mH×1 池 |
| | 津屋崎配水池 (高区) | V=600 m ³ | RC 造 14.35m×14.25m×3.0mH×1 池 |
| | 津屋崎配水池 (低区) | V=1,400 m ³ | PC 造 φ 18.0m×5.60mH×1 池 |
| | 畦町配水池 | V=3,100 m ³ | PC 造 φ 23.8m×7.00mH×2 池 |
| V=3,100 m ³ | | | |

2 総括

○平成 28 年度総括

平成 28 年度の水道事業は、国庫補助事業（水道広域化施設整備事業及び生活基盤近代化事業）を有効に活用し、事業の進捗を図った。

一般改良事業として、浄水施設更新（多礼浄水場電力ケーブル更新工事等）、配水施設更新（配水管布設替等）その他更新事業に 928,423,418 円を執行し、拡張事業として、配水施設拡張（配水管布設等）その他拡張工事に 240,607,292 円を執行した。（金額は税込み）

また、持続的に水道技術を継承していくため、今年度より北九州市への水道事業包括業務委託を開始し、水の安定供給及び水道施設の整備拡充に努めた。

（給水状況）

本年度の管内給水区域内人口は 154,963 人であり、このうち給水人口は 136,575 人となり、給水普及率は 88.1%であった。

年間の有収水量は 11,843,920 m³ となり、このうち、宗像市域で 7,215,847 m³（60.9%）、福津市域で 4,628,073 m³（39.1%）となった。

（財政状況）

収益的収支については、事業収益 3,212,988,485 円に対し、事業費用 2,614,863,206 円となり、差引 598,125,279 円の純利益を生じた。（以上税抜き）

資本的収支については、資本的収入 493,369,597 円に対し、資本的支出 1,510,984,860 円となり、差引 1,017,615,263 円の収入不足額を生じたが、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 60,367,521 円、減債積立金 330,000,000 円、過年度分損益勘定留保資金 182,194,763 円、当年度分損益勘定留保資金 445,052,979 円で補てんした。（以上税込み）

3 水道工事

（1）平成 28 年度建設工事の概況（税込み）

主な工事は以下のとおり

（単位：円）

| 工事名 | 工事内容 | 本年度工事費 | 着工年月日 | 竣工年月日 |
|-----------------------|--|------------|------------|-------------|
| 畦町地区配水管布設工事 （その 1） | 管布設工 DIP-T φ 75 L=603.6m HIVP φ 50 L=321.7m | 21,651,840 | 平成28年5月10日 | 平成28年11月30日 |
| 畦町地区配水管布設工事 （その 2） | 管布設工 DIP-GX φ 150 L=151.8m DIP-T φ 75 L=528.4m | 20,002,680 | 平成28年7月29日 | 平成29年1月24日 |

（2）平成 28 年度改良工事の概況（税込み）

主な工事は次項のとおり

| 工事名 | 工事内容 | 本年度工事費 | 着工年月日 | 竣工年月日 |
|-------------------------|--|------------|-----------|-----------|
| 陵巖寺2丁目地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-T φ 75 L= 70.7m HIVP φ 50 L=358.0m | 22,945,680 | H28. 5.10 | H28. 8.27 |
| 池田地区配水管布設替工事(その1) | 管布設工 HIVP φ 50 L=244.2m DIP-GX φ 75~100 L=264.7m | 24,133,680 | H28. 6. 7 | H28.11.30 |
| 東福間2・3丁目地区配水管布設替工事(その1) | 管布設工 DIP-GX φ 150 L=397.2m DIP-GX φ 75 L= 39.2m | 44,142,840 | H28. 7. 1 | H29. 1.26 |
| 東郷5丁目地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-GX φ 75 L=418.5m HIVP φ 50 L=431.0m | 45,862,200 | H28. 7.29 | H29. 2.17 |
| 池田地区配水管布設替工事(その2) | 管布設工 DIP-GX φ 150 L=453.7m DIP-GX φ 100 L= 24.3m | 36,956,520 | H28. 7.29 | H29. 1.20 |
| 西福間3丁目地区配水管布設替工事(その5) | 管布設工 DIP-T φ 100 L=111.1m HIVP φ 50 L=318.9m | 26,283,960 | H28. 8.30 | H29. 1.20 |
| 土穴1・2丁目地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-GX φ 75 L=542.2m HIVP φ 50 L=129.8m | 36,039,600 | H28. 8.30 | H29. 3.30 |
| 宮司5丁目地区配水管布設替工事(その1) | 管布設工 DIP-GX φ 150 L=480.7m HIVP φ 50 L=429.4m | 34,000,560 | H28. 9.26 | H29. 2.22 |
| 西福間3丁目地区配水管布設替工事(その6) | 管布設工 DIP-T φ 150 L= 91.3m DIP-T φ 75 L=338.7m | 26,531,280 | H28. 9.26 | H29. 3.14 |
| 江口地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-GX φ 250 L=694.9m DIP-GX φ 100 L= 7.3m | 32,744,520 | H28. 9.26 | H29. 3.31 |
| 上八地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-GX φ 150 L=850.3m DIP-GX φ 75 L= 12.1m | 44,407,440 | H28.10.12 | H29. 3.30 |
| 三郎丸3丁目地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-GX φ 200 L=177.2m DIP-GX φ 100 L=273.4m | 42,266,880 | H28.10.12 | H29. 3.17 |
| 城西ヶ丘1丁目地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-K φ 75 L= 4.2m HIVP φ 50 L=664.7m | 44,789,760 | H28.10.12 | H29. 3.17 |
| 大井台地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-GX φ 100 L=203.4m DIP-GX φ 75 L=359.3m | 26,795,880 | H28.10.25 | H29. 3.17 |
| 津屋崎3丁目地区配水管布設替工事 | 管布設工 HIVP φ 50 L=550.9m | 26,490,240 | H28.10.25 | H29. 3. 3 |
| 地島地区送・配水管布設替工事 | 管布設工 PP φ 75 L=854.9m | 23,100,120 | H28.10.25 | H29. 3.17 |
| 鐘崎地区配水管布設替工事 | 管布設工 DIP-GX φ 100 L=249.9m HIVP φ 50 L=231.5m | 28,110,240 | H28.11.22 | H29. 3.17 |

4 業 務

(1) 業務量

| 事 項 | 単 位 | 平成 28 年度 |
|-----------------|----------------|---------------------------|
| 行政区域内人口 | 人 | 158,806 |
| 給水区域内人口 (A) | 人 | 154,963 |
| 年度末給水人口 (B) | 人 | 136,575 |
| 計画給水人口 | 人 | 148,070 |
| 給水普及率 (B) / (A) | % | 88.1 |
| 給水戸数 | 戸 | 58,522 |
| 年度末給水栓(メータ設置)数 | 栓 | 63,039 |
| 配水量 | 年間 | m ³ 13,103,790 |
| | 1か月平均 | m ³ 1,091,983 |
| | 1日平均 | m ³ 35,901 |
| 有収水量 | 年間 | m ³ 11,843,920 |
| | 1か月平均 | m ³ 986,993 |
| | 1日平均 | m ³ 32,449 |
| 一日最大配水量 | m ³ | 40,953 |
| 有収率 | % | 90.4 |
| 供給単価 | 円・銭 | (222.67) |
| | | 206.19 |
| 給水原価 | 円・銭 | (197.12) |
| | | 185.36 |

(2) 事業収入に関する事項(税抜き) (単位:円)

| 区 分 | 平成 28 年度 |
|-----------|---------------|
| 営業収益 | 2,612,788,710 |
| 給水収益 | 2,442,146,920 |
| 受託工事収益 | 30,240,000 |
| その他営業収益 | 140,401,790 |
| 営業外収益 | 600,195,435 |
| 受取利息及び配当金 | 12,512,564 |
| 他会計補助金 | 1,539,000 |
| 加入金 | 185,608,333 |
| 雑収益 | 10,536,851 |
| 長期前受金戻入 | 388,108,687 |
| 引当金戻入益 | 1,890,000 |
| 特別利益 | 4,340 |
| 固定資産売却益 | 0 |
| 年度損益修正損 | 4,340 |
| 合 計 | 3,212,988,485 |

※ () は税込

5 会 計

(1) 平成28年度重要契約の要旨(税込み)

| 契約年月日 | 契約金額 | 契約内容 | 契約先 |
|-------------------|---------------|--------------------|--------------|
| 平成 28 年 2 月 29 日 | 899,828,781 円 | 水道事業包括業務委託《債務負担事業》 | 北九州市上下水道局 |
| 平成 28 年 4 月 22 日 | 39,990,888 円 | 水道工事に用支給材購入 (その1) | 宗像機工(株) |
| 平成 28 年 5 月 9 日 | 25,263,360 円 | 宗像市配水管測量設計委託 | 西日本環境設計(株) |
| 平成 28 年 9 月 23 日 | 39,426,480 円 | 宗像市配水管測量設計委託 (その2) | 西日本環境設計(株) |
| 平成 28 年 10 月 11 日 | 20,003,760 円 | 福津市配水管測量設計委託 (その2) | (有)理建測量設計事務所 |

(2) 企業債残高の状況

(単位:円)

| 借入先 | 平成 27 年度末 残 高 | 平成 28 年度増減額 | | 平成 28 年度末 残 高 |
|------------|------------------|-------------|-------------|------------------|
| | | 借入額 | 償還元金 | |
| 財務省財政融資資金 | 2,387,444,105 | 0 | 222,826,726 | 2,164,617,379 |
| 地方公共団体金融機構 | 1,036,707,701 | 5,800,000 | 65,241,482 | 977,266,219 |
| 福岡銀行 | 5,584,406 | 0 | 2,774,229 | 2,810,177 |
| 西日本シティ銀行 | 32,872,193 | 0 | 27,488,346 | 5,383,847 |
| 福岡県中央信用組合 | 17,132,367 | 0 | 17,132,367 | 0 |
| 合 計 | 3,479,740,772 | 5,800,000 | 335,463,150 | 3,150,077,622 |

6 財政状況

(1) 平成 28 年度水道事業決算報告書(税込み)

① 収益的收入及び支出

収 入

| 区 分 | 予 算 額 | | |
|-----------------|---------------|------------|---|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 地方公営企業法第 24 条第 3 項の規定による支出額に係る財 源 充 当 額 |
| 第 1 款 水道事業収益 | 3,297,099,000 | 79,319,000 | 0 |
| 第 1 項 営業収益 | 2,756,886,000 | 56,700,000 | 0 |
| 第 2 項 営業外収益 | 540,212,000 | 22,619,000 | 0 |
| 第 3 項 特別利益 | 1,000 | 0 | 0 |

支 出

| 区 分 | 予 算 額 | | | | | 小 計 |
|-----------------|---------------|-------------|--------|------------|-----------------------------|---------------|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 予備費支出額 | 流用増減額 | 地方公営企業法第 24 条第 3 項の規定による支出額 | |
| 第 1 款 水道事業費用 | 2,878,327,000 | △18,322,000 | 0 | 0 | 0 | 2,860,005,000 |
| 第 1 項 営業費用 | 2,788,899,000 | △43,961,000 | 0 | △9,397,000 | 0 | 2,735,541,000 |
| 第 2 項 営業外費用 | 81,928,000 | 25,639,000 | 0 | 9,397,000 | 0 | 116,964,000 |
| 第 3 項 特別損失 | 2,500,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,500,000 |
| 第 4 項 予 備 費 | 5,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,000,000 |

(単位：円)

| 合 計 | 決 算 額 | 予算額に比べ 決算額の増減 | 備 考 |
|---------------|---------------|------------------|-------------------------------|
| 3,376,418,000 | 3,425,638,443 | 49,220,443 | うち仮受消費税及び地方消費税 212,649,990 |
| 2,813,586,000 | 2,810,501,703 | △3,084,297 | うち仮受消費税及び地方消費税 197,712,993 |
| 562,831,000 | 615,132,400 | 52,301,400 | うち仮受消費税及び地方消費税 14,936,997 |
| 1,000 | 4,340 | 3,340 | うち仮受消費税及び地方消費税 0 |

(単位：円)

| 地方公営企業法第 26条第2項の規 定による繰越額 | 合 計 | 決 算 額 | 地方公営企業法第 26条第2項の規定 による繰越額 | 不 用 額 | 備 考 |
|---------------------------------|---------------|---------------|---------------------------------|-------------|-------------------------------|
| 0 | 2,860,005,000 | 2,756,525,580 | 0 | 103,479,420 | うち仮払消費税及び地方消費税 106,516,911 |
| 0 | 2,735,541,000 | 2,638,713,649 | 0 | 96,827,351 | うち仮払消費税及び地方消費税 106,516,911 |
| 0 | 116,964,000 | 116,725,430 | 0 | 238,570 | |
| 0 | 2,500,000 | 1,086,501 | 0 | 1,413,499 | |
| 0 | 5,000,000 | 0 | 0 | 5,000,000 | |

②資本的收入及び支出

収 入

| 区 分 | 予 算 額 | | | 地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額 |
|-----------------|-------------|--------------|-------------|------------------------------|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 小 計 | |
| 第1款 資本的收入 | 746,647,000 | △251,500,000 | 495,147,000 | 0 |
| 第1項 企業債 | 9,000,000 | △3,200,000 | 5,800,000 | 0 |
| 第2項 負担金及び寄付金 | 10,440,000 | 0 | 10,440,000 | 0 |
| 第3項 補助金 | 382,174,000 | △128,900,000 | 253,274,000 | 0 |
| 第4項 出資金 | 345,032,000 | △119,400,000 | 225,632,000 | 0 |
| 第5項 固定資産売却代金 | 1,000 | 0 | 1,000 | 0 |

支 出

| 区 分 | 予 算 額 | | | | | 地方公営企業法第26条の規定による繰越額 | 継続費通次繰越額 |
|---------------|---------------|--------------|--------|-------|---------------|----------------------|----------|
| | 当初予算額 | 補正予算額 | 予備費支出額 | 流用増減額 | 小 計 | | |
| 第1款 資本的支出 | 1,995,188,000 | △419,851,000 | 0 | 0 | 1,575,337,000 | 0 | 0 |
| 第1項 一般改良費 | 1,366,377,000 | △396,030,000 | 0 | 0 | 970,347,000 | 0 | 0 |
| 第2項 拡張事業費 | 315,950,000 | △54,950,000 | 0 | 0 | 261,000,000 | 0 | 0 |
| 第3項 企業債償還金 | 304,338,000 | 31,129,000 | 0 | 0 | 335,467,000 | 0 | 0 |
| 第4項 返還金 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 0 | 0 |
| 第5項 出資金 | 6,522,000 | 0 | 0 | 0 | 6,522,000 | 0 | 0 |
| 第6項 予備費 | 2,000,000 | 0 | 0 | 0 | 2,000,000 | 0 | 0 |

資本的收入額 493,369,597 円が、資本的支出額 1,510,984,860 円に対し不足する額 1,017,615,263 円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 60,367,521 円、減債積立金 330,000,000 円、過年度分損益勘定留保資金 182,194,763 円、当年度分損益勘定留保資金 445,052,979 円で補てんした。

(単位:円)

| 継続費通次繰越額 に係る財源充当額 | 合 計 | 決 算 額 | 予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減 | 備 考 |
|----------------------|-------------|-------------|----------------------------|-----|
| | | | | |
| 0 | 495,147,000 | 493,369,597 | △1,777,403 | |
| 0 | 5,800,000 | 5,800,000 | 0 | |
| 0 | 10,440,000 | 8,694,597 | △1,745,403 | |
| 0 | 253,274,000 | 253,274,000 | 0 | |
| 0 | 225,632,000 | 225,601,000 | △31,000 | |
| 0 | 1,000 | 0 | △1,000 | |

(単位:円)

| 合 計 | 決 算 額 | 翌年度繰越額 | | | 不 用 額 | 備 考 |
|---------------|---------------|----------------------------------|--------------|-----|------------|------------------------------|
| | | 地方公営企 業法第26 条の規定に よる繰越額 | 継続費通次 繰越額 | 合 計 | | |
| 1,575,337,000 | 1,510,984,860 | 0 | 0 | 0 | 64,352,140 | うち仮払消費税及び地方消費税 78,316,856 |
| 970,347,000 | 928,423,418 | 0 | 0 | 0 | 41,923,582 | うち仮払消費税及び地方消費税 61,296,868 |
| 261,000,000 | 240,607,292 | 0 | 0 | 0 | 20,392,708 | うち仮払消費税及び地方消費税 17,019,988 |
| 335,467,000 | 335,463,150 | 0 | 0 | 0 | 3,850 | |
| 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | |
| 6,522,000 | 6,491,000 | 0 | 0 | 0 | 31,000 | |
| 2,000,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,000,000 | |

(2) 平成 28 年度水道事業損益計算書(税抜き)

(平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

| | | | | |
|----|---------------|---------------|---------------|------------|
| 1. | 営業収益 | | | |
| | (1) 給水収益 | 2,442,146,920 | | |
| | (2) 受託工事収益 | 30,240,000 | | |
| | (3) その他営業収益 | 140,401,790 | 2,612,788,710 | |
| | | | | |
| 2. | 営業費用 | | | |
| | (1) 原水及び浄水費 | 746,498,332 | | |
| | (2) 配水及び給水費 | 262,410,098 | | |
| | (3) 受託工事費 | 30,240,000 | | |
| | (4) 総計費 | 373,878,006 | | |
| | (5) 簡易水道事業費 | 8,923,385 | | |
| | (6) 減価償却費 | 1,074,733,456 | | |
| | (7) 資産減耗費 | 35,513,461 | | |
| | (8) その他営業費用 | 0 | 2,532,196,738 | |
| | 営業利益 | | | 80,591,972 |
| 3. | 営業外収益 | | | |
| | (1) 受取利息及び配当金 | 12,512,564 | | |
| | (2) 他会計補助金 | 1,539,000 | | |
| | (3) 加入金 | 185,608,333 | | |
| | (4) 雑収益 | 10,536,851 | | |
| | (5) 他会計負担金 | 0 | | |
| | (6) 国県補助金 | 0 | | |
| | (7) 長期前受金戻入 | 388,108,687 | | |
| | (8) 引当金戻入益 | 1,890,000 | 600,195,435 | |
| 4. | 営業外費用 | | | |
| | (1) 支払利息 | 69,728,830 | | |
| | (2) 雑支出 | 10,701,137 | | |

| | | | |
|----------------|-----------|------------|---------------|
| (3) 他会計補助金 | 1,150,000 | | |
| (4) 繰延勘定償却 | 0 | 81,579,967 | 518,615,468 |
| 経常利益 | | | 599,207,440 |
| 5. 特別利益 | | | |
| (1) 固定資産売却益 | 0 | | |
| (2) 過年度損益修正益 | 4,340 | 4,340 | |
| 6. 特別損失 | | | |
| (1) 固定資産売却損 | 0 | | |
| (2) 過年度損益修正損 | 1,086,501 | | |
| (3) その他特別損失 | 0 | 1,086,501 | △1,082,161 |
| 当年度純利益 | | | 598,125,279 |
| 前年度繰越利益剰余金 | | | 495,117,967 |
| その他未処分利益剰余金変動額 | | | 0 |
| 当年度未処分利益剰余金 | | | 1,093,243,246 |

(3) 平成 28 年度水道事業貸借対照表(税抜き)

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

(単位:円)

| | | <u>資 産 の 部</u> | | |
|----|------------|------------------------|--------------------|-----------------------|
| 1. | 固定資産 | | | |
| | (1) 有形固定資産 | | | |
| | イ 土地 | | 7,168,566,785 | |
| | ロ 立木 | | 19,848,000 | |
| | ハ 建物 | 1,414,812,410 | | |
| | 減価償却累計額 | <u>△777,957,283</u> | 636,855,127 | |
| | ニ 構築物 | 44,550,275,185 | | |
| | 減価償却累計額 | <u>△21,672,102,573</u> | 22,878,172,612 | |
| | ホ 機械及び装置 | 5,870,988,897 | | |
| | 減価償却累計額 | <u>△4,192,316,558</u> | 1,678,672,339 | |
| | ヘ 車両運搬具 | 14,694,700 | | |
| | 減価償却累計 | <u>△13,959,963</u> | 734,737 | |
| | ト 工具器具及び備品 | 63,259,801 | | |
| | 減価償却累計 | <u>△46,159,106</u> | 17,100,695 | |
| | チ 建設仮勘定 | | <u>1,177,000</u> | |
| | 有形固定資産合計 | | | 32,401,127,295 |
| | (2) 無形固定資産 | | | |
| | イ 水利権 | | 0 | |
| | ロ 地役権 | | <u>1,592,603</u> | |
| | 無形固定資産合計 | | | 1,592,603 |
| | (3) 投資 | | | |
| | イ 投資有価証券 | | <u>705,236,000</u> | |
| | 投資合計 | | | <u>705,236,000</u> |
| | 固定資産合計 | | | <u>33,107,955,898</u> |
| 2. | 流動資産 | | | |
| | (1) 現金預金 | | 3,977,635,365 | |
| | (2) 未収金 | 538,396,735 | | |
| | 貸倒引当金 | <u>△8,651,125</u> | 529,745,610 | |
| | (3) 貯蔵品 | | 57,011,764 | |
| | (4) 前払金 | | <u>0</u> | |
| | 流動資産合計 | | | <u>4,564,392,739</u> |
| | 資産合計 | | | <u>37,672,348,637</u> |

負債の部

| | | | | |
|----|-----------------|-------------|-----------------|----------------|
| 3. | 固定負債 | | | |
| | (1) 企業債 | | 2,922,944,636 | |
| | (2) 引当金 | | | |
| | イ 退職給与引当金 | 17,175,599 | | |
| | ロ 修繕引当金 | 297,871,222 | 315,046,821 | |
| | 固定負債合計 | | | 3,237,991,457 |
| 4. | 流動負債 | | | |
| | (1) 企業債 | | 227,132,986 | |
| | (2) 未払金 | | 455,125,776 | |
| | (3) 前受金 | | 19,983,655 | |
| | (4) 引当金 | | | |
| | イ 賞与引当金 | | 1,842,000 | |
| | (5) 預り金 | | 191,947,735 | |
| | 流動負債合計 | | | 896,032,152 |
| 5. | 繰延収益 | | | |
| | (1) 長期前受金 | | 19,910,818,089 | |
| | (2) 長期前受金収益化累計額 | | △11,611,303,701 | |
| | 繰延収益合計 | | | 8,299,514,388 |
| | 負債合計 | | | 12,433,537,997 |

資本の部

| | | | | |
|----|---------------|----------------|----------------|----------------|
| 6. | 資本金 | | | |
| | (1) 資本金 | | | |
| | イ 固有資本金 | 66,797,854 | | |
| | ロ 出資金 | 4,128,064,997 | | |
| | ハ 組入資本金 | 10,699,621,424 | | |
| | ニ 繰入資本金 | 5,105,420,931 | 19,999,905,206 | |
| | 資本金合計 | | | 19,999,905,206 |
| 7. | 剰余金 | | | |
| | (1) 資本剰余金 | | | |
| | イ 国庫補助金 | 1,889,980,967 | | |
| | ロ 他会計補助金 | 40,251,240 | | |
| | 資本剰余金合計 | | 1,930,232,207 | |
| | (2) 利益剰余金 | | | |
| | イ 減債積立金 | 1,396,220,451 | | |
| | ロ 利益積立金 | 506,657,530 | | |
| | ハ 建設改良積立金 | 312,552,000 | | |
| | ニ 当年度未処分利益剰余金 | | | |
| | ①前年度繰越利益剰余金 | 495,117,967 | | |
| | ②その他未処分利益剰余金 | 0 | | |
| | ③当年度純利益 | 598,125,279 | 1,093,243,246 | |
| | 利益剰余金合計 | | 3,308,673,227 | |
| | 剰余金合計 | | | 5,238,905,434 |
| | 資本合計 | | | 25,238,810,640 |
| | 負債資本合計 | | | 37,672,348,637 |

7 水質状況

(1) 平成 28 年度水質検査

各浄水場において、法令で決められた項目及び処理状況を把握できる項目について検査を実施した。

- ①色度、濁度、残留塩素及び浄水処理に必要な項目は1日1回検査を実施。
- ②水質基準項目は、原水・浄水について年2～4回検査を実施。
- ③水質管理目標設定項目は、原水・浄水について項目により年1～12回検査を実施。

(2) 平成 28 年度水質試験結果及び成績表

平成 28 年度に実施した各浄水場の水質検査項目において異常は見られなかった。

8 浄水及び給水統計

(1)平成 28 年度貯水量・流水(揚水)量

○吉田・多礼ダム

(単位：千 m^3)

| | 平均貯水量 | | 流水(揚水)量 |
|-----|-------|------|----------|
| | 多礼ダム | 吉田ダム | |
| 4月 | 1,162 | 845 | 368.05 |
| 5月 | 1,147 | 833 | 394.33 |
| 6月 | 1,114 | 809 | 339.66 |
| 7月 | 1,126 | 820 | 493.27 |
| 8月 | 1,062 | 770 | 364.41 |
| 9月 | 1,003 | 723 | 527.90 |
| 10月 | 1,157 | 841 | 797.30 |
| 11月 | 1,182 | 860 | 567.15 |
| 12月 | 1,175 | 855 | 562.38 |
| 1月 | 1,184 | 862 | 623.60 |
| 2月 | 1,182 | 861 | 535.47 |
| 3月 | 1,133 | 824 | 518.56 |
| 合計 | | | 6,029.08 |

(2)平成 28 年度送水量

(単位： m^3)

| | 多礼浄水場 | 福水企受水分 | 北福導水受水分 | 合計 |
|-----|-----------|---------|-----------|------------|
| 4月 | 619,575 | 68,200 | 372,166 | 1,059,941 |
| 5月 | 631,008 | 70,410 | 404,215 | 1,105,633 |
| 6月 | 621,788 | 68,324 | 387,207 | 1,077,319 |
| 7月 | 635,945 | 74,498 | 445,320 | 1,155,763 |
| 8月 | 640,503 | 74,530 | 448,372 | 1,163,405 |
| 9月 | 622,550 | 71,792 | 376,752 | 1,071,094 |
| 10月 | 672,034 | 70,649 | 368,399 | 1,111,082 |
| 11月 | 655,875 | 68,192 | 358,772 | 1,082,839 |
| 12月 | 669,832 | 70,495 | 389,008 | 1,129,335 |
| 1月 | 668,406 | 70,490 | 369,379 | 1,108,275 |
| 2月 | 572,084 | 63,678 | 366,598 | 1,002,360 |
| 3月 | 641,651 | 70,485 | 417,846 | 1,102,982 |
| 合計 | 7,624,251 | 841,743 | 4,704,034 | 13,170,028 |

(3)平成 28 年度電力使用量

(単位：kWh)

| | 多礼浄水場 | 吉田取水場 | 合計 |
|-----|-----------|---------|-----------|
| 4月 | 321,372 | 59,628 | 381,000 |
| 5月 | 333,264 | 33,240 | 366,504 |
| 6月 | 324,984 | 42,720 | 367,704 |
| 7月 | 358,044 | 32,022 | 390,066 |
| 8月 | 358,596 | 55,194 | 413,790 |
| 9月 | 342,504 | 37,536 | 380,040 |
| 10月 | 347,160 | 64,134 | 411,294 |
| 11月 | 348,192 | 74,784 | 422,976 |
| 12月 | 355,512 | 62,238 | 417,750 |
| 1月 | 364,896 | 53,778 | 418,674 |
| 2月 | 311,172 | 65,778 | 376,950 |
| 3月 | 336,384 | 54,504 | 390,888 |
| 合計 | 4,102,080 | 635,556 | 4,737,636 |

(4)平成 28 年度薬品使用量

(単位 : kg)

| | 多礼浄水場 | | | | |
|-----|--------|---------|---------|---------|---------|
| | 希硫酸 | PAC | 硫酸バンド | 次亜塩素 | 苛性ソーダ |
| 4月 | 3,052 | 14,922 | 12,251 | 7,548 | 12,949 |
| 5月 | 635 | 11,063 | 9,875 | 8,470 | 12,946 |
| 6月 | 913 | 17,801 | 9,797 | 8,993 | 13,938 |
| 7月 | 611 | 24,816 | 12,144 | 9,916 | 18,970 |
| 8月 | 1,385 | 29,724 | 22,367 | 11,574 | 23,993 |
| 9月 | 3,197 | 23,935 | 22,608 | 10,446 | 23,939 |
| 10月 | 3,385 | 23,206 | 19,224 | 11,245 | 21,847 |
| 11月 | 5,346 | 20,018 | 15,971 | 9,912 | 16,192 |
| 12月 | 7,233 | 16,282 | 13,985 | 8,562 | 12,198 |
| 1月 | 7,728 | 15,830 | 11,041 | 8,350 | 12,565 |
| 2月 | 6,422 | 15,370 | 9,091 | 7,617 | 8,777 |
| 3月 | 7,004 | 14,229 | 9,712 | 8,505 | 11,155 |
| 合計 | 46,911 | 227,196 | 168,067 | 111,138 | 189,469 |

(5)平成 28 年度降水量 (単位 : mm)

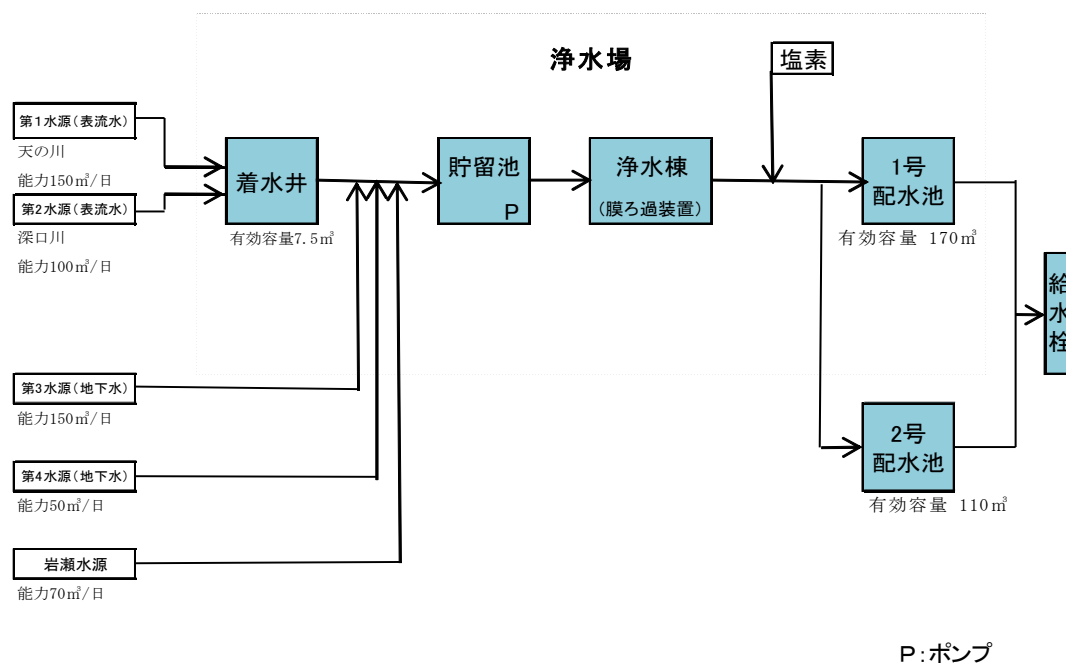
| | 多礼浄水場 |
|-----|---------|
| 4月 | 271.0 |
| 5月 | 174.5 |
| 6月 | 319.5 |
| 7月 | 277.5 |
| 8月 | 111.0 |
| 9月 | 393.0 |
| 10月 | 158.0 |
| 11月 | 118.0 |
| 12月 | 155.0 |
| 1月 | 77.0 |
| 2月 | 60.5 |
| 3月 | 58.0 |
| 合計 | 2,173.0 |

9 簡易水道事業（大島簡易水道、本木簡易水道）

(1) 施設の概要

①大島簡易水道

●大島浄水場フロー図



●津和瀬地区給水施設フロー図



②本木簡易水道

塩素注入のみ。

(2) 財政状況

○平成 28 年度大島簡易水道事業特別会計決算の状況(税込み)

ア 歳入決算 (単位：千円、%)

| 区 分 | 金 額 | 構成比 |
|--------|---------|-------|
| 事業収入 | 12,676 | 10.2 |
| 負担金 | 0 | — |
| 国庫支出金 | 30,000 | 24.0 |
| 宗像市繰入金 | 64,103 | 51.4 |
| 繰越金 | 29 | 0.1 |
| 諸収入 | 2,979 | 2.4 |
| 組合債 | 15,000 | 11.9 |
| 合 計 | 124,787 | 100.0 |

イ 歳出決算 (単位：千円、%)

| 区 分 | 金 額 | 構成比 |
|-----|---------|-------|
| 総務費 | 16,543 | 15.5 |
| 事業費 | 75,410 | 70.9 |
| 公債費 | 14,442 | 13.6 |
| 予備費 | 0 | — |
| 合 計 | 106,395 | 100.0 |

ウ 性質別決算 (単位：千円、%)

| 区 分 | 決算額 | 構成比 |
|---------|---------|-------|
| 義務的経費 | 14,442 | 13.6 |
| 人件費 | 0 | — |
| 公債費 | 14,442 | 13.6 |
| その他経費 | 16,543 | 15.5 |
| 物件費 | 15,522 | 14.6 |
| 維持補修費 | 1,021 | 0.9 |
| 補助費等 | 0 | — |
| 積立金 | 0 | — |
| 繰出金 | 0 | — |
| 投資的経費 | 75,410 | 70.9 |
| 普通建設事業費 | 75,410 | 70.9 |
| 補助事業費 | 60,000 | 56.4 |
| 単独事業費 | 15,410 | 14.5 |
| 合 計 | 106,395 | 100.0 |

エ 地方債残高の状況

(単位：千円)

| 借入先 | 平成 27 年度末 残 高 | 平成 28 年度増減額 | | 平成 28 年度末 残 高 |
|------------|------------------|-------------|--------|------------------|
| | | 借入額 | 償還元金 | |
| 財務省財政融資資金 | 4,028 | 0 | 1,279 | 2,749 |
| 地方公共団体金融機構 | 218,402 | 15,000 | 11,184 | 222,218 |
| 合 計 | 222,430 | 15,000 | 12,463 | 224,967 |

○平成 28 年度本木簡易水道事業特別会計決算の状況(税込み)

ア 歳入決算

(単位：千円、%)

| 区 分 | 金 額 | 構成比 |
|------|--------|-------|
| 事業収入 | 1,527 | 12.1 |
| 負担金 | 324 | 2.5 |
| 繰入金 | 10,805 | 85.3 |
| 繰越金 | 5 | 0.1 |
| 諸収入 | 0 | — |
| 合 計 | 12,661 | 100.0 |

イ 歳出決算

(単位：千円、%)

| 区 分 | 金 額 | 構成比 |
|-----|--------|-------|
| 総務費 | 6,031 | 47.6 |
| 事業費 | 4,393 | 34.7 |
| 公債費 | 2,236 | 17.7 |
| 予備費 | 0 | — |
| 合 計 | 12,660 | 100.0 |

ウ 性質別決算

(単位：千円、%)

| 区 分 | 決算額 | 構成比 |
|---------|--------|-------|
| 義務的経費 | 2,236 | 17.7 |
| 人件費 | 0 | — |
| 公債費 | 2,236 | 17.7 |
| その他経費 | 6,031 | 47.6 |
| 物件費 | 3,083 | 24.3 |
| 維持補修費 | 2,948 | 23.3 |
| 補助費等 | 0 | — |
| 積立金 | 0 | — |
| 繰出金 | 0 | — |
| 投資的経費 | 4,393 | 34.7 |
| 普通建設事業費 | 4,393 | 34.7 |
| 補助事業費 | 0 | — |
| 単独事業費 | 4,393 | 34.7 |
| 合 計 | 12,660 | 100.0 |

エ 地方債残高の状況

(単位：千円)

| 借入先 | 平成 27 年度末 残 高 | 平成 28 年度増減額 | | 平成 28 年度末 残 高 |
|-----------|------------------|-------------|-------|------------------|
| | | 借入額 | 償還元金 | |
| 財務省財政融資資金 | 16,512 | 0 | 1,629 | 14,883 |
| 合 計 | 16,512 | 0 | 1,629 | 14,883 |